



株主のみなさまへ



代表取締役 小森と「家族の一員」である
ミーアキャットのみーたん

ペット保険の販売チャンネルは、主力のペットショップチャンネルに加え、Webチャンネルや譲渡会チャンネルなどの多様化を積極的に行ってまいります。また、2018年12月から開始した、「予防型保険会社」ならではのサービスである「どうぶつ健活」にも力を入れてまいります。更には、どうぶつが有する遺伝性疾患の撲滅を目指すため、遺伝子検査事業等も開始しています。

アニコムは、これらのサービスにより「予防型保険会社」としての新たな一歩を踏み出しました。今後も、予防に向けた取組みを常に前に進めていくことで、新たな社会的価値を創出し、持続的な成長を目指してまいります。

アニコム ホールディングス株式会社
代表取締役

小森 伸昭

2000年7月、私は「予防型保険会社」を作るという想いを抱き、アニコムを創業しました。

私が考える「予防型保険会社」とは、「涙を減らし、笑顔を生み出す会社」であり、アニコムのコーポレートビジョンとして掲げています。このビジョンには、保険会社が保有する膨大な症例データをもとにケガや病気の予防情報を提供することで、これらを未然に防ぎ、ペットと飼い主の皆さまへ、笑顔を提供する会社であるべきだという想いを込めています。

現代社会において、人間とともに暮らすペットは「家族の一員」であり、隣にいただけで明日への活力を与えてくれる存在です。私は、このかけがえのない存在を守るために、どうぶつ特有のケガや病気の予防に向けて取り組んでいきたいと考えています。

アニコムを創業してから19年間、良いときも悪いときも経験してきましたが、お客様の利便性を向上し続けてきた結果、わが国におけるペット保険のリーディングカンパニーとしての地位を確立することができたと考えています。

しかし、私は、この地位に安住するつもりはありません。2019年からアニコムの第二期創業期と位置づけ、ペット保険のリーディングカンパニーとしての地位をより強固なものとし

“涙を拭く保険会社グループ”から“笑顔を生み出す保険会社グループ”へ

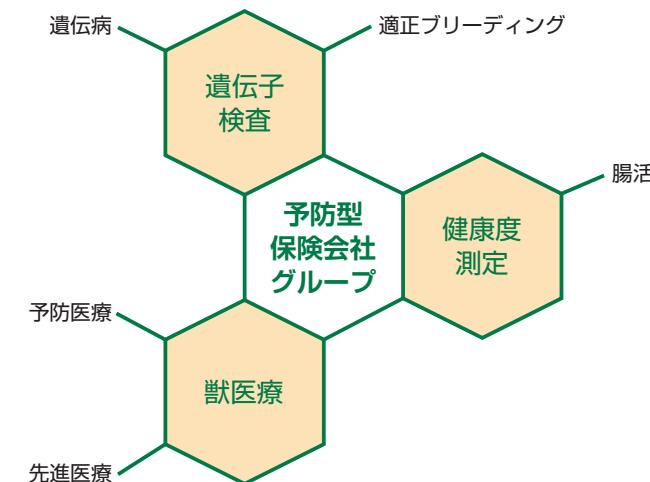
これまでのアニコムグループは、“涙を拭く保険会社グループ”として、どうぶつに生じた病気・ケガに対して、保険金給付サービスや治療等のサービスを提供し、これらのサービスの質の向上に努めるとともに、ペット保険の普及・促進に取り組んできました。その結果、国内でのペット保険の普及率が約9%にまで伸長する中で、アニコムグループは2018年までの11年間連続でシェアNo.1を獲得するなど、国内におけるペット保険事業のリーディングカンパニーとしての地位を確立できたものと考えています。

これからのアニコムグループは、2019年度から第二期創業期と位置づけ、これまでの歩みを更に加速させ、“涙を拭く保険会社グループ”から、“笑顔を生み出す保険会社グループ”へと成長するための取組みを進めていきます。第二期創業期では、創業時から目指してきた、あらゆるデータから病気・ケガを分析し、「健康度」を見る予防型保険会社グループとなることを実現していきます。



笑顔を生み出す保険会社グループ

あらゆるデータから、病気・ケガを分析し、「健康度」を見る予防型保険会社グループへ。



1. 遺伝病撲滅とブリーディングサポート

遺伝子検査を普及させ、避けられる遺伝病を避ける。さらに結果に基づく適切なブリーディングサポート（近交度管理等）を実施することで、新たな遺伝病の発症も予防する。

2. 「腸内フローラ測定(腸活)」による、健康度の測定

環境要因の疾患や遺伝性疾患を補うべく、腸内フローラ測定（腸活）による健康診断で、日々の健康をサポートする。

3. 予防医療と、先進医療の提供

予防医療・早期発見・未病予防を医療現場で提供していく。発症してしまった疾患は、先進医療を含むグループの病院で診療を行う。

トピックス

遺伝性疾患に対する取組み

犬や猫には、多くの遺伝性疾患があります。これまでの長い歴史の中で、たくさんの犬猫たちがこの遺伝性疾患で涙を流してきました。しかし、遺伝性疾患の研究が進みつつある現代においては、適切なブリーディング等によって避けられる病気がいくつもあります。

当社グループでは、病気の原因遺伝子の研究はもちろん、発症させない仕組みの開発、治療方法の開発、近交度の研究など、入って健康になる保険を提供する予防型保険会社に向けたグループの取組みの一つとして、どうぶつの遺伝性疾患の予防に取り組んでいます。



CSRに関する取組み

当社グループでは、「動物の尊厳」をCSR活動方針の軸としており、『動物の尊厳に関する宣言』を社内で掲げています。宣言の中では「すべての動物は尊厳をもつこと」「いかなる動物も虐待の対象とはならないこと」などを謳っています。どうぶつたちの尊厳を守り、そして高めることこそが、私たちのCSR活動における使命だと考えています。この宣言をもとに、具体的には、動物福祉、災害支援、野生動物保護に取り組んでいます。

「どうぶつ健活」サービス開始

2018年12月に始期を迎えるご契約より、ご契約者が無料でペットの腸内フローラ測定を受けられる「どうぶつ健活（けんかつ）」の提供を開始しました。腸内フローラ測定の結果、「高リスク」の場合、犬猫については、指定の動物病院での健康診断（血液検査）が無料で受診できるという、保険業界初の予防サービスです。今後も「予防」に関する研究を進め、多様なサービスを展開することで、保険によって病気がなくなる世界を目指していきます。



メガバンクでの保険商品取扱い開始

2018年7月から、三井住友銀行でのペット保険の取り扱いが開始されました。これまで50を超える金融機関で、ペット保険を取り扱っていただいていたが、メガバンクでは初となります。犬猫も長寿化を迎えるなか、ペット保険の拡大は社会的ニーズであり、三井住友銀行での販売を通じてさらなる普及を目指します。

「どうぶつ健保はっぴい」対象どうぶつを追加

2019年3月から、「どうぶつ健保はっぴい」の対象どうぶつに「チンチラ・ヘビ」を追加しました。これにより、アニコム損保のペット保険引受どうぶつは全15種類の業界最多規模となりました。



どうぶつ診療費ドットコム

2018年9月に、診療費の目安が品種別・年齢別・性別にわかる「どうぶつ診療費ドットコム」をオープンしました。これは、アニコム損保が保有する数千万件にのぼる保険金請求データをもとに、飼い主が「探せる・見られる」をテーマにしたどうぶつの病気に関するデータベースです。「この病気にかかったら、どのくらいのお金がかかるのか」という飼い主の悩みや不安を解消し、安心してペットの診療を受けていただけるようなサービスを目指します。

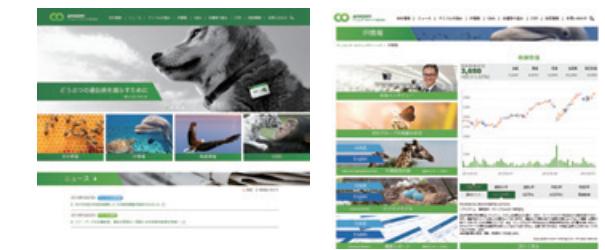


LINE上から保険加入できるサービスを開始

2018年6月から、「LINE」のトーク上から保険加入ができるサービスを開始しました。面倒なイメージがある保険の加入手続きに、チャットボットを使うことで、お客様の負担を解消し、手続きの時間を従来の1/5程度に削減しました。また、途中で応援メッセージが表示されたり、完了後には、写真付き保険加入お祝いメッセージが送られたりするなど、単なる手続きではなく、楽しめる体験となるような仕掛けをしています。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主投資家のみなさまに向けた企業情報・財務情報をはじめ、当社グループの各種取組みや経営パラメーターなどをご覧いただけます。当社グループをさらにご理解いただくためのツールとしてぜひご活用ください。
<https://www.anicom.co.jp/>



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当年度末 2019年3月31日現在	前年度末 2018年3月31日現在
資産の部		
現金及び預貯金	29,643	19,078
有価証券	4,660	4,625
貸付金	225	196
有形固定資産	1,367	1,359
土地	508	508
建物	440	412
リース資産	27	17
その他の有形固定資産	391	420
無形固定資産	1,506	1,462
ソフトウェア	811	845
ソフトウェア仮勘定	592	473
その他の無形固定資産	102	143
その他資産	4,344	3,908
未収金	1,895	1,689
未収保険料	445	365
仮払金	1,396	1,351
その他の資産	606	501
繰延税金資産	718	623
貸倒引当金	△ 76	△ 88
資産の部合計	42,390	31,164
負債の部		
保険契約準備金	16,041	14,508
支払備金	2,148	1,952
責任準備金	13,893	12,556
その他負債	3,867	2,845
未払法人税等	610	273
未払金	1,543	1,093
仮受金	1,484	1,298
その他の負債	228	181
賞与引当金	191	173
特別法上の準備金	54	48
価格変動準備金	54	48
負債の部合計	20,156	17,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,950	4,443
資本剰余金	7,840	4,333
利益剰余金	6,443	4,770
自己株式	△ 0	△ 0
株主資本合計	22,233	13,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△ 150	△ 128
その他の包括利益累計額合計	△ 150	△ 128
新株予約権	151	169
純資産の部合計	22,234	13,587
負債及び純資産の部合計	42,390	31,164

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
経常収益	35,829	32,339
経常費用	33,550	30,486
経常利益	2,278	1,853
特別利益	16	—
特別損失	19	13
税金等調整前当期純利益	2,275	1,839
法人税及び住民税等	752	534
法人税等合計	665	519
当期純利益	1,610	1,320
親会社株主に帰属する当期純利益	1,610	1,320

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	4,359	3,393
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 487	253
財務活動による キャッシュ・フロー	6,693	△ 10
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	10,564	3,635
現金及び現金同等物の 期首残高	17,128	13,492
現金及び現金同等物の 期末残高	27,693	17,128

連結株主資本等変動計算書

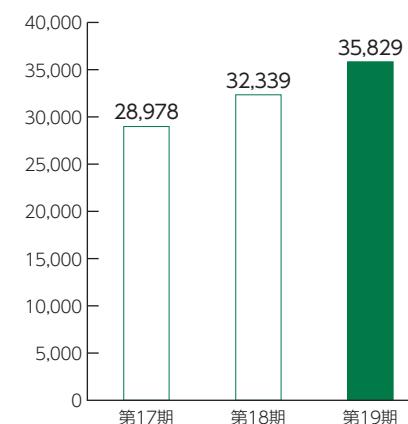
(当年度 2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	4,443	4,333	4,770	△ 0	13,546	△ 128	△ 128	169	13,587
当期変動額									
新株の発行	3,506	3,506			7,013				7,013
剰余金の配当			△ 90		△ 90				△ 90
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,610		1,610				1,610
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
持分法の適用範囲の変動			153		153				153
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)						△ 22	△ 22	△ 18	△ 40
当期変動額合計	3,506	3,506	1,673	△ 0	8,687	△ 22	△ 22	△ 18	8,646
当期末残高	7,950	7,840	6,443	△ 0	22,233	△ 150	△ 150	151	22,234

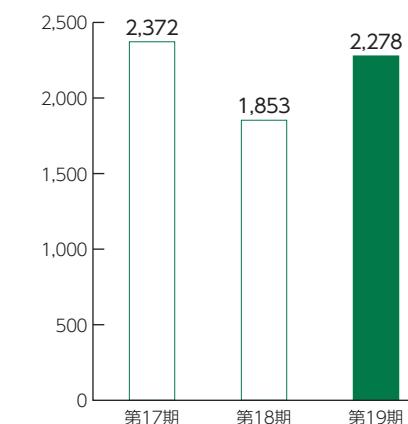
経常収益

(単位:百万円)



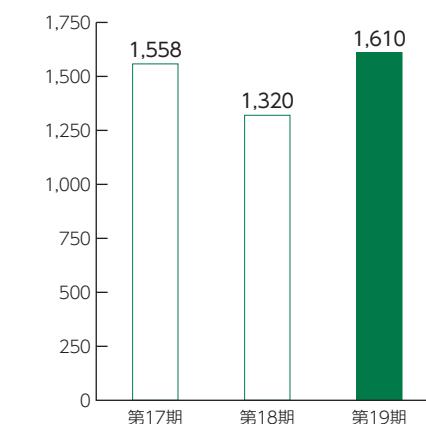
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



株式の状況／会社概要

株式及び株主の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	20,211,480株
当期末の株主数	3,275名

大株主の状況

株主の氏名又は名称	当社への出資状況	
	持株数等(千株)	持株比率(%)
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	3,033	15.0
KOMORIAセットマネジメント株式会社	1,220	6.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,198	5.9
C B C 株 式 会 社	756	3.7
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	591	2.9
小 森 伸 昭	558	2.8
ソニー損害保険株式会社	533	2.6
TAIYO HANEI FUND,L.P.	509	2.5
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	444	2.2
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	444	2.2

(注) 持株比率は、自己株式(1,895株)を控除して計算しております。

会社概要 (2019年3月31日現在)

社 名	アニコム ホールディングス株式会社
設 立	2000年7月5日
資 本 金	7,950百万円
本 社	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー39階

役員の状況 (2019年6月24日現在)

代 表 取 締 役	小 森 伸 昭
取 締 役 (社 外)	福 山 登 志 彦
取 締 役 (社 外)	井 上 幸 彦
取 締 役 (社 外)	渋 澤 健
常 勤 監 査 役	須 田 一 夫
監 査 役 (社 外)	岩 本 康 一 郎
監 査 役 (社 外)	須 田 邦 之
監 査 役 (社 外)	武 見 浩 充

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公 告 方 法	電子公告にて行う
定 時 株 主 総 会	毎年6月開催		公告掲載URL https://www.anicom.co.jp/
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社		ただし、電子公告によることができない事 故、その他のやむを得ない事由が生じた ときは、日本経済新聞に公告いたします。
同 連 絡 先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324		